

品川音頭（歌：都はるみ）について

1 制定

昭和53年9月1日

2 作詩

小磯 清明

3 補作詩

石本美由起

4 作曲

服部 良一

5 CD販売

① 頒布価格

500円

② 販売場所

区政資料コーナー、広報広聴課



一、品川よいとこ その昔

五十三次 一の宿

いまも 住みよい 暮しよい

ひとつころの町づくり

「品川音頭は みんなの音頭

唄って 踊って 晴れやかに

パット 笑顔の 花が咲く

二、明日へのびる 品川は

広い埋立 工業地

二つ並んだ 埠頭から

夢は 世界を 駆けめぐる

三、品川じまは なにがある

花と みどりと 海がある

戸越公園 まんなかに

若さ いっぱい 葉も繁る

四、景気を よぶのは 品川と

大井 荏原に 大崎よ

どこの町でも 手拍子で

踊る人の輪 気も揃う

五、昔も 今も 東京の

表玄関 誇る町

いつも 明るく 新しく

伸びて ひろがる たのもしさ